

志の実現のために、次のステップへと進んだ卒業生のみなさんです。



宮島志帆乃さん
鹿兒島大学 医学部
真和中 出身

受験を終えて思うこと

真和では色々な活動に参加することをオススメします。私自身も、高校生の間に、ビジネスクラブや科学の甲子園に参加したり、日本舞踊の名取を取ったりと、できる限り多くの活動をしてきました。特に、医学部受験や推薦で、面接を受ける際には、こうした活動はとても活きてきます。このような活動を後々振り返ってみると、「やっていた良かった」と必ず思うと思います。中学、高校の時しかできないことも多くあるので、是非色々なことにチャレンジしてみてください。

高校生活が終わって、あぁすれば良かったと思うことは必ずあると思います。今、自分に何か必要なかを考えて、悔いが残らない学生生活を送ってください！

喜津木理紗さん
佐賀大学 医学部 医学科
東野中 出身

真和高校の皆さんへ

私は真和高校在学中に、辛くもいつもの生活習慣、勉強習慣は絶対に変えず、一日の勉強が終わるまでは、平常心を保つことをこころかけ、受験勉強を乗り越えてきました。正直つらいと思ったこともありましたが、私は、今では、自分を目標の場所へと導いてくれた真和高校に返返しがたいです。勉強法やメンタルケア、その他諸々についての相談は後輩の皆さんであれば、私であればいつでも乗ります。皆さん、真和高校へきて、夢に向かって頑張ってください！



高木 南緒さん
崇城大学 薬学部(ミライク特待生合格)
真和中 出身



私は高校一年生の時、先生にここでのミライクを取ることを勧められたことがきっかけで、無事合格することができました。今では、先を見据えて丁寧な進路指導をしてくださった先生方から感謝しています。私が受験という経験を経て大切にしたことの一つは「周りの人を頼る」ということです。私は苦手だった化学は担当の先生に徹底的に頼りました。そして、もう一つは友達です。私が最後まで諦めずに受験勉強を頑張れたのは一緒に頑張ってくれた友達の存在がとても大きいです。みなさんも真和と一緒に頑張る仲間をぜひ見つけてみてください。

坂口 祐介さん
熊本大学 法学部
錦ヶ丘中 出身

合格できる力を真和で手に入れる

私は真和での勉強で学んだことの一つは、継続することです。これは自信を生むために必要な行為です。たとえば、私は受験期に英語の音読に取り組みました。また、いいと思う勉強方法は積極的にまねることで。教科書や資料集を上手く活用して勉強している友達の様子を見て、すぐ取り入れました。そして3つ目は、最後まであきらめないということです。私自身も自分の感覚では受験直前の1か月が最も伸びた気がしています。真和で学び続けて得たものはとても大きいと思っています。



市原 大誠さん
電気通信大学
真和中 出身



真和では、様々なことに挑戦してほしいと思います。たとえば、ボランティア活動などの学外活動に積極的に参加して欲しいと思っています。参加することで必然的に自分の視野を広げることが出来るからです。自分から一緒に参加している人に声をかける勇氣はいるかもしれませんが、向こうも初めて参加の場合が多かったり、緊張していたりするので一度声をかけてみるのが重要です。この力は大学に行っても重要になります。いったん話してみると気が楽になりボランティア活動にも安心して臨めるでしょう。そして、そこで得られる様々な視点も重要です。自分の視点、客観的な視点、経済的な視点など出るだけ多様で多方向からの視点で見つめることができると、楽しいですよ！



松尾 優奈さん
熊本附風中 出身
東京女子医科大学 医学部

学び方について

私は、真和で「思考力」の重要性を学びました。ただ知識を得るだけではなく、どう活かすかをしっかりと考える事が出来るようになれば、そしてその思考の道筋を相手に伝えるように説明する事が出来るようになる。真和での学習プログラムはその思考力を育てるチャレンジングな学習プログラムがたくさん用意されています。そして、その力は大学入試でもとても頼りになる自分の力となってくれるでしょう。皆さんも真和の環境でその力を育ててみませんか？

真和という学習環境に見守られて、旅立ちました。

石村 七菜さん
慶應大学 商学部
真和中 出身

私の真和での6年間を、充実したものにしてくれました

私は真和での6年間を、充実したものにしてくれました。要素は3つあります。一つは日々の学習に真剣に取り組んだことです。予習や復習を友達のやり方も学びながら進めました。二つ目は聞くことです。先生の話や友人の話を聞く、周囲の人の話を聞くという事です。様々なもの見方考え方が身につきます。三つ目は何でも挑戦することです。私は化学部に入っていたのですが、両立に悩むという事もなく、授業での限られた実験以外にも部活を通して友達と和気あいあいとたくさんの実験をすることができました。コロナ禍でなかなか友達と遊べなかったので、楽しい思い出になりました。このようないくつかの要素を大切に、充実した真和6年間を過ごすことができました。



大西 優奈さん
国際教養大学 国際教養学部
帯山中 出身

私は真和での3年間、特に受験期の最後の1年間は、常に公正なレンズで自身を客観視することを学びました。そうすることで、周囲からの助言を冷静に受け止めることができ、「受験は団体戦」という言葉を素直に見つめることができました。最も身近で支えてくれる家族や不安を聞いてくれる友人、思いもかけぬ場面で支えてもらった地域の方々など沢山の支えがあって志望校に合格することができました。加えて、担任の先生から教わった「三の手の手」のこと、これも不必要に動揺せずに受験に立ち向かうことができました。このような素敵な環境がある真和で、皆さんも可能性をひろげてみませんか？



渡邊 蒼太さん
ICU(国際基督教大学)
真和中 出身

私は第一志望の大学に合格することができました。今、振り返ってみると、合格の秘訣は自分で志望大学を決めることだと思います。

それは、自分で志を持ち、その実現に向かうためには自分の強い意思が必要だと思うからです。受験勉強は自分の意思がないと、とてもつらい作業を繰り返す時間になってしまいます。真和を目指している皆さんは、早い時期から範囲を狭めるのではなく、色んな価値観に触れてほしいと思います。そして、本当に勉強したい、自分がやりたいことができる大学を目指す、どんな形であっても自分の努力は継続することができます。そのような考えに基づいて自分の目標に向かい、合ってもおられれば幸いです。



open your mind, open your heart, open your future at SHINWA!

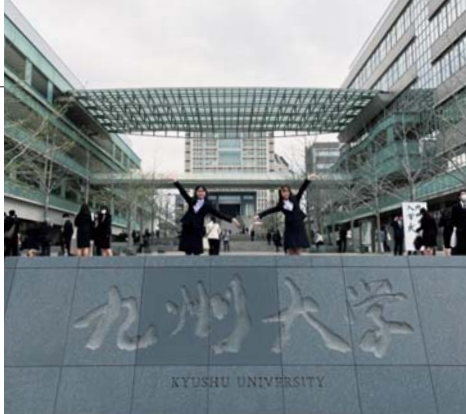
4年後、7年後は、みなさんの出番です!

高田 彩華さん
熊本附風中 出身
九州大学 歯学部

真和の先生方は、根気強く私たちが理解できるまで丁寧におしえてくださり、質問もいつでもどこでも、快く受け入れてくださいます。また、真和には勉強だけでなく自主的な活動を行うことができる環境が整っています。

私は高校受験には失敗しましたが、今考えれば真和にきてよかったと思うことができます。それは、先生方の手厚いサポートや人間性豊かな友人、素晴らしい環境があったからだと思います。

みなさんも、真和に来てよかったと思える学生生活を送ってください。



副島李佳子さん
錦ヶ丘中 出身
九州大学 歯学部

私は、3年前に真和高校に入学しました。入学当初は勉強にもやる気が出ず、3年間やっていたりけるかとても不安でした。しかし、真和高校には熱心に指導し、何かあれば親身になって話を聞いてくださる先生方がいらっしゃり、そのおかげで、目標を持って進んでいくことが出来ました。仲間がいなければきっと頑張れなかったと思います。今では、真和高校に入学できたことが幸せだったと心から思っています。皆さんも真和高校でよき師、よき友を得ませんか？